

令和6年度 第1回 丸塚中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月10日（金） 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 丸塚中学校 多目的ルーム
- 3 出席委員 稲垣 邦圓、鈴木 悦子、尾上 弘、名倉 善郎、酒井 里江子、
宮下 まゆみ、劉 志奈、田嶋 節子（学校支援コーディネーター）
- 4 欠席委員 鈴木 俊哉
- 5 学校 渡瀬 益章（校長）、青島 正和（教頭）、
石津谷 訓子（CS ディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CS ディレクター 石津谷 訓子
- 8 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に確認したところ、昨年に引き続き稲垣委員を推挙する旨の提案があり、全員異議なくこれを承認した。またその後、副会長に尾上委員を指名する旨の報告があった。

9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に確認したところ、昨年に引き続き尾上副会長を推挙し、尾上副会長が欠席の場合は、酒井委員が代理をする旨の同意があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- （1）令和6年度丸塚中学校運営基本方針について
- （2）夢育やらまいか事業の意見書について

11 会議記録

司会の教頭青島から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）丸塚中学校運営基本方針について

議長の指示により校長から、別紙資料に基づき学校運営方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 授業参観での先生の声掛けが素晴らしかった。生徒同士の対話を数秒ほどさせた後、個々の意見を発表させる場を作っていた。重点目標である「信・義・愛」にも

ある、他者との協働・学び合いを通して自分の考えを振り返ることができると思う。それを繰り返しやっていくことで、生徒同士の信頼も芽生えると思う。(尾上委員)

- ・ 音楽の授業でも、体でリズムをとって校歌の練習をしていたが、笑顔でとても楽しそうだった。良い雰囲気で友達と触れ合って、クラスも盛り上がっていくのだと思った。(田嶋委員)
- ・ 自分の事が好きと言うことが恥ずかしいと思いがちだが、自己肯定感を高める雰囲気が作れたらいいと思う。授業参観で数学の先生が「0～5点をなくす」という目標を掲げていたが、自分一人の事と捉えるのではなく、クラス全体でフォローする体制を作ろうということだと思う。出来ない事を出来ないと言えることも大切だし、それを聞いて出来る子が教えてあげることも大切だと思う。それが互いに自己肯定感を高めることにも繋がると思う。生徒同士で教え合う事については、今どのような体制をとっているのか。(宮下委員)
 - 意図的に教員がそのような授業構想を立てている。それぞれに合った個別最適な学びと、みんなで力を合わせた協働的な学びを両立するために、あえて意見交換する場を作っている。(渡瀬校長)
- ・ どの教室も先生方のフォローもあり、落ち着いていて雰囲気が良い。このままいけば生徒の学力もつくし、互いに学び合う姿勢も身につくと思う。(名倉委員)
- ・ 授業の中で、男女関係なく意見交換出来る場が増え、発表も個人だけでなく、グループで発表するなど生徒同士で関わることも増えていると思う。そのためか、生徒同士の仲が良いと思う。(劉委員)
- ・ 登下校中も見かけるが、男女仲良く学校生活が楽しいことが伝わった。年齢的に大人になる過程なので、正しいこととそうでない事の判断を、自分で見極めて決定していく強さを身に付けていって欲しい。(酒井委員)
- ・ 生徒が先生とも仲が良い。質問や相談が、出来易い環境だと思う。(劉委員)
- ・ 褒められたり、認めてもらえたりすることに対して、生徒も自分の長所が分かってくる。それが自分の良さを見つける手段にもなり、自己肯定感にも繋がると思う。昨年度末に比べて、校内まなびの教室の人数が少なかったが、ゴールデンウィーク明けだからなのか。(尾上委員)
 - 新1年生の保護者や生徒も、中学生になったのを機に頑張ろうとしている。また2, 3年生も修学旅行、野外活動に向けて前向きに頑張っている。苦しくなっている生徒もいるが、学年主任を中心に保護者と連携を取りながら様子を良く見てサポートしている。(青島教頭)
- ・ 全国でも不登校の人数が増えている中で、先生方も大変になっていると思うが、その穴を私達がフォローして支援ができれば良いと思っている。(尾上委員)
- ・ 学校、保護者、地域が手を携えていけば大丈夫だと思う。先生方が土台となって、しっかり支えている事を生徒達に知ってもらい、共に一步一步成長出来たら良いと思う。(悦子委員)
- ・ この会の度に授業参観をさせていただいているが、いつ見ても落ち着いて集中し

ている。授業前の黙想が集中力を高め、心の基礎ができ大切な所が育っていると思う。（稲垣委員）

以上の協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（２）夢育やらまいか事業の意見書について

議長の指示により、教頭青島から昨年度の実績報告と、今年度の学校に必要な支援について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ これまで通り生け花教室や、今年度から試みる工作活動の材料費など生徒の為に、有効に使って欲しい。（尾上委員）

以上の協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

○ その他報告事項等

教頭青島から、次回運営協議会は令和6年7月5日（金）、第3回運営協議会は令和6年11月28日（木）、第4回運営協議会は令和7年2月21日（金）に開催予定である旨の報告があった。